

HITACHI

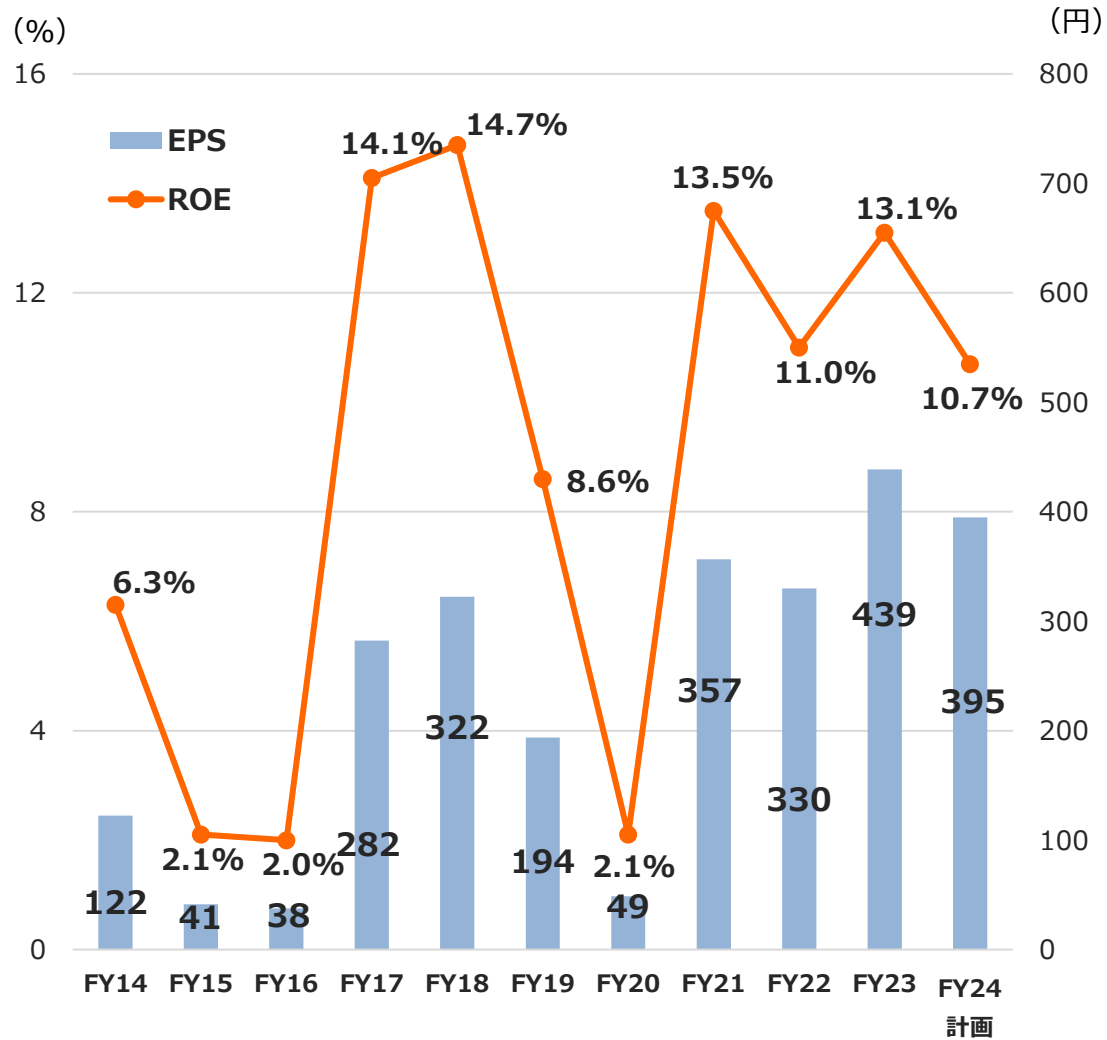
Reliable Solutions

企業価値向上に向けて

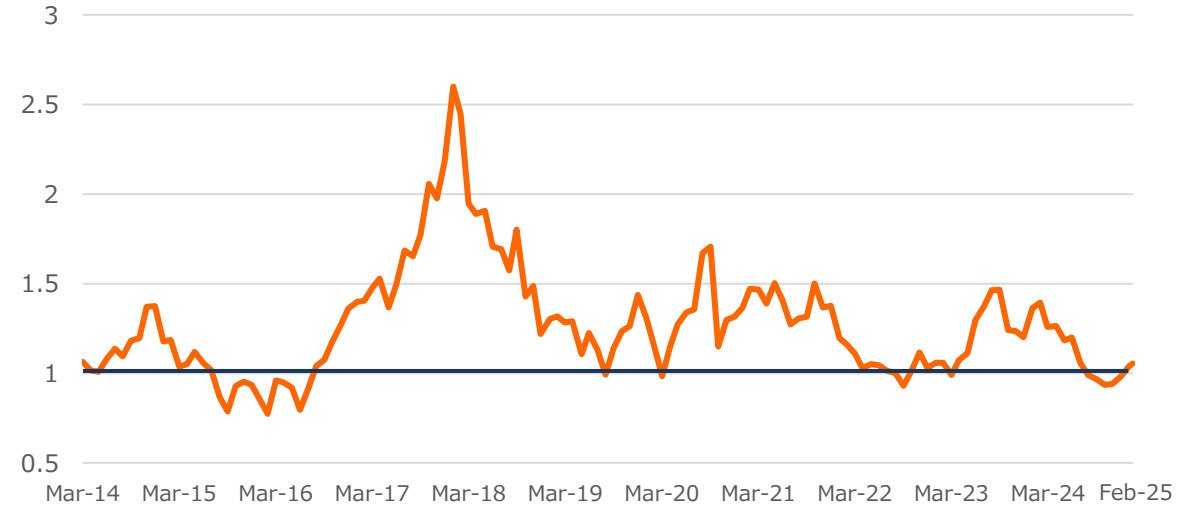
2025/3/10

 日立建機株式会社

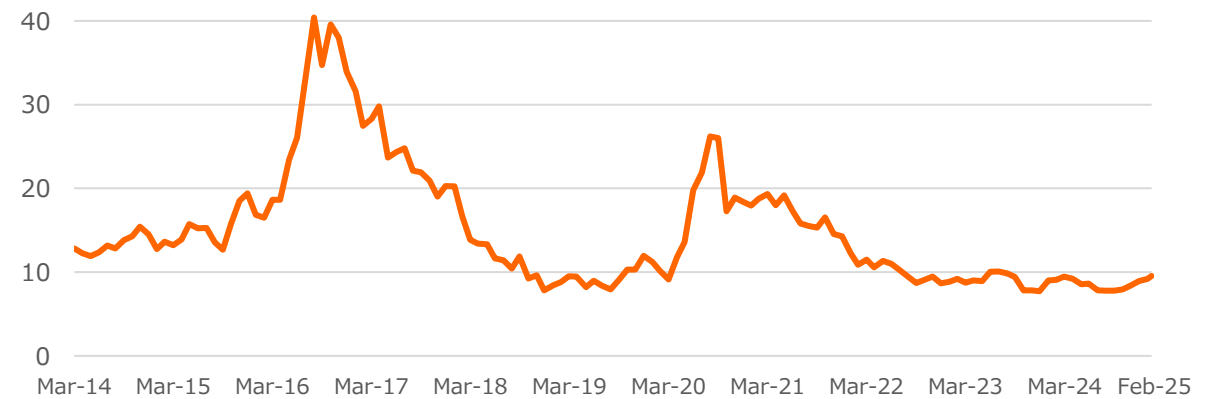
ROE/EPS



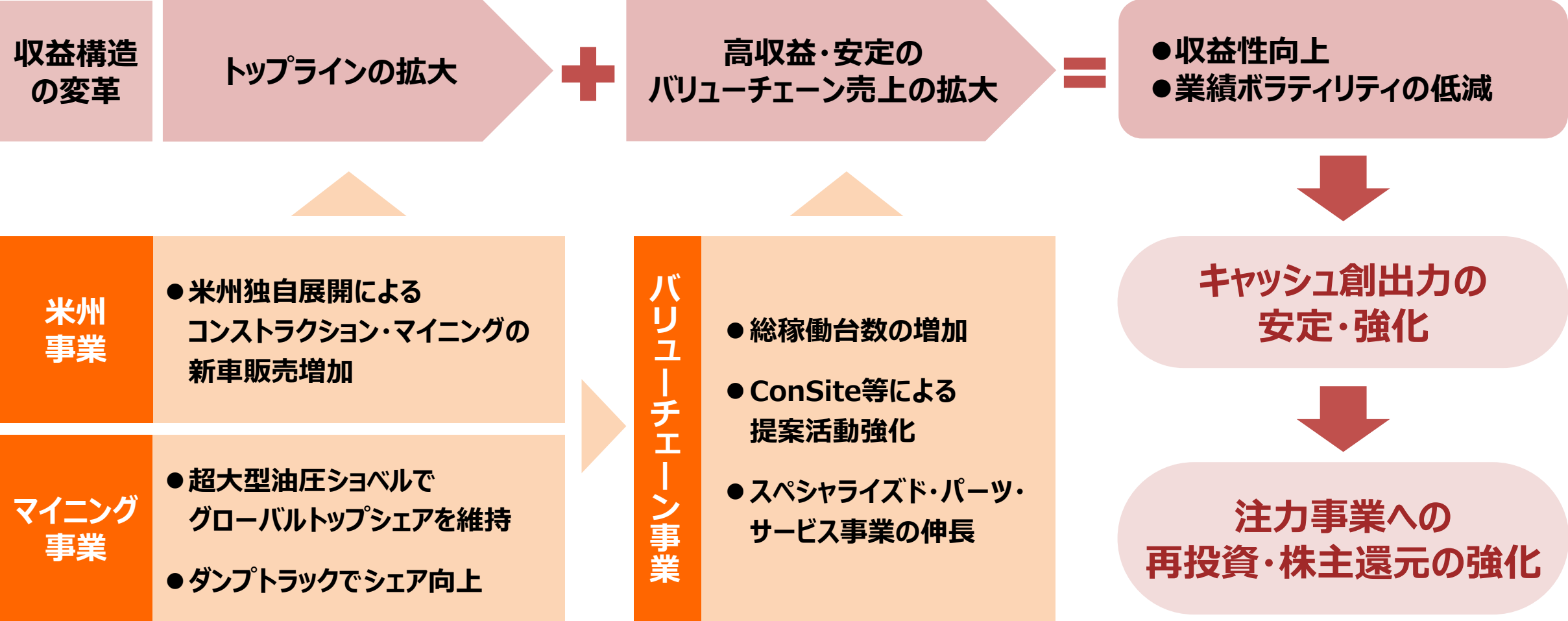
PBR



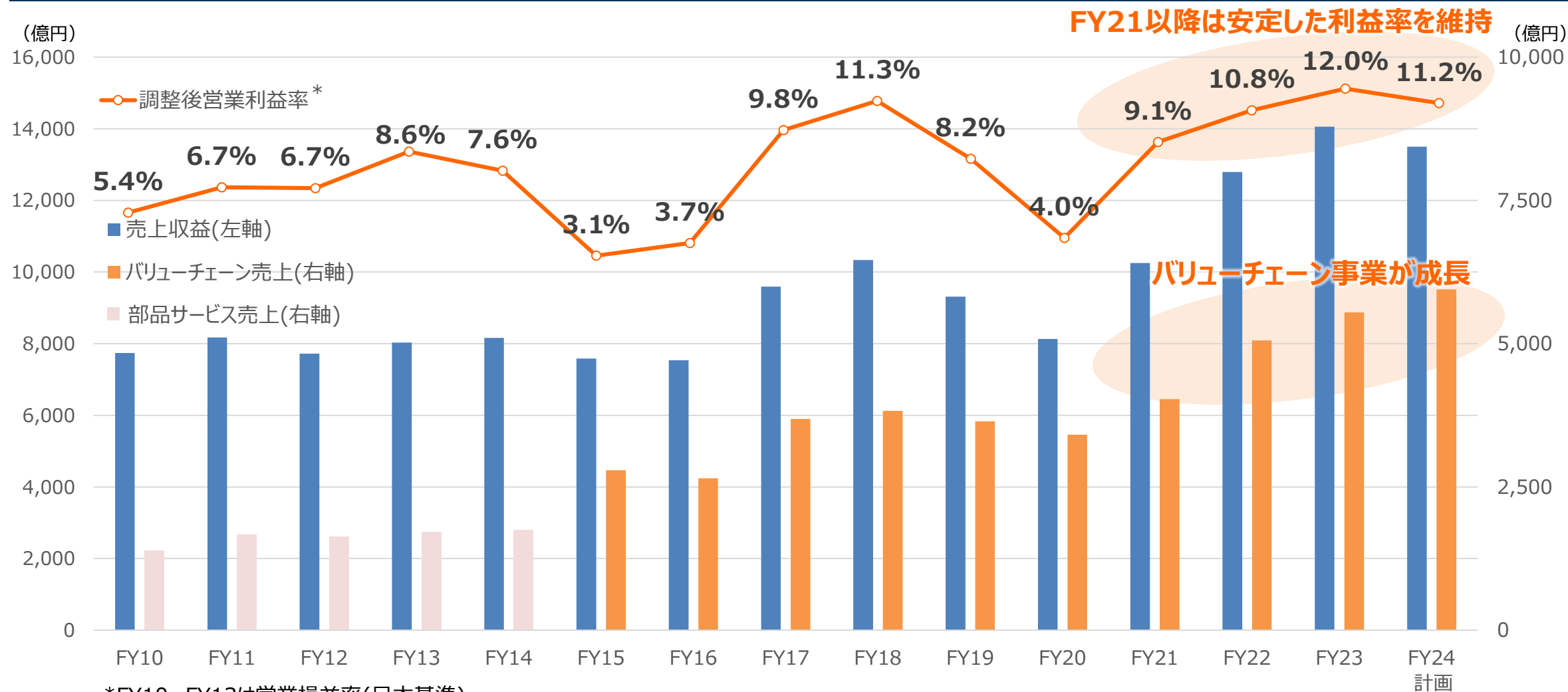
PER



3つの注力事業の成長により、総稼働台数ベースのストック型ビジネスへの転換を推進中

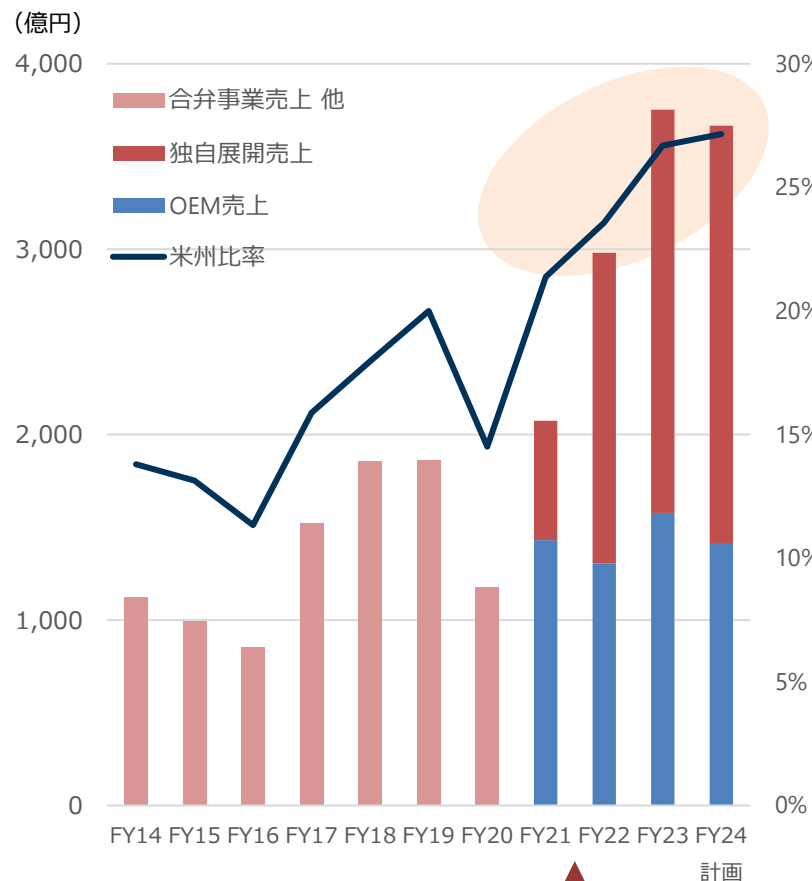


バリューチェーン事業の成長により、安定した利益率を確保できる収益構造に変革

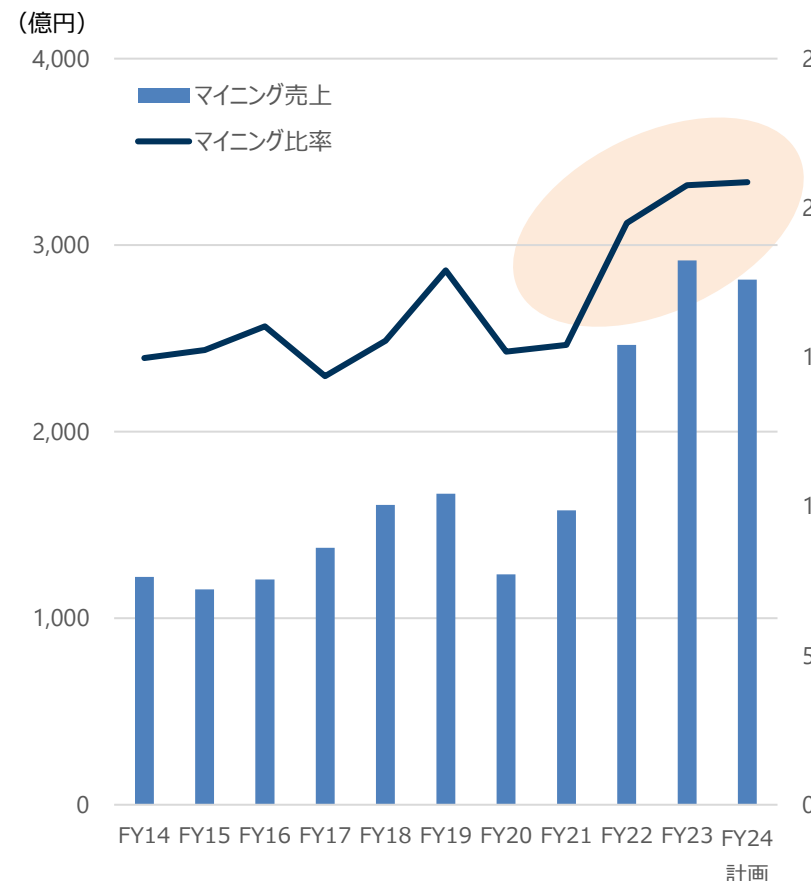


新車販売は足踏みを予想する中、マイニング・バリューチェーン事業は過去最高レベルで推移

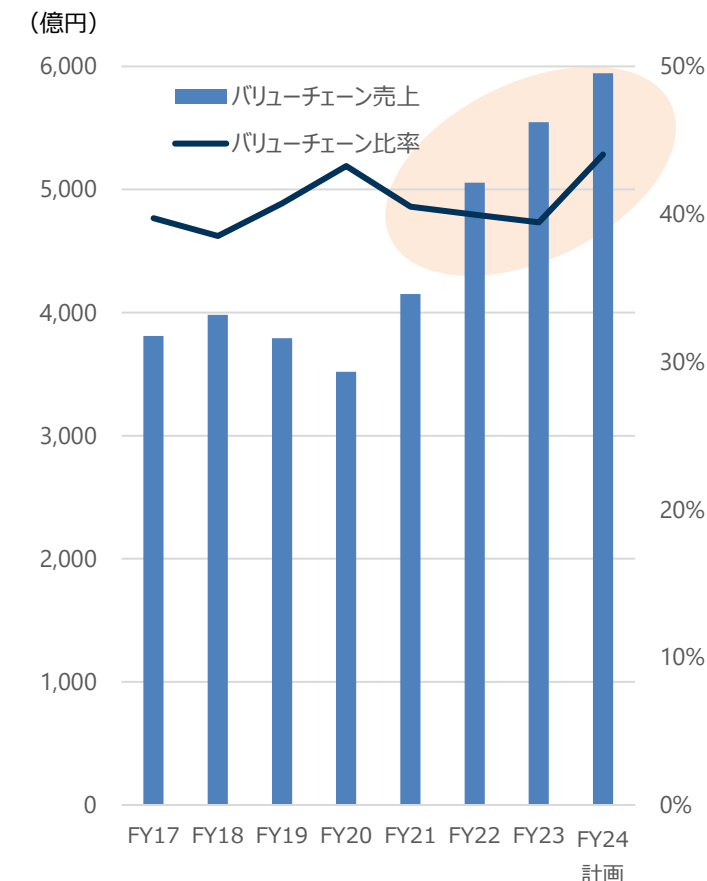
米州事業



マイニング事業



バリューチェーン事業

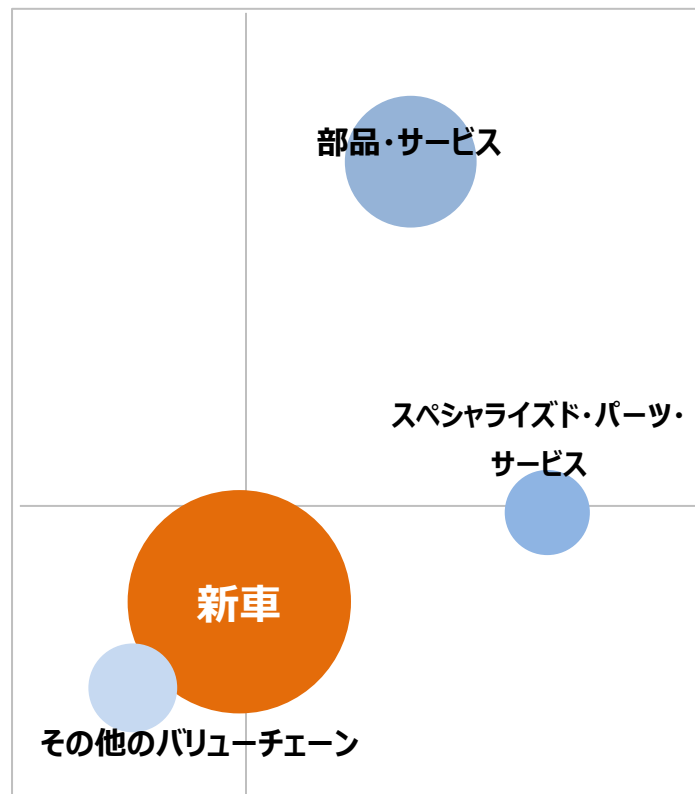


部品・サービスを中心にバリューチェーン事業が利益に貢献。新車やレンタル・中古車はその源泉となる

事業別の収益性

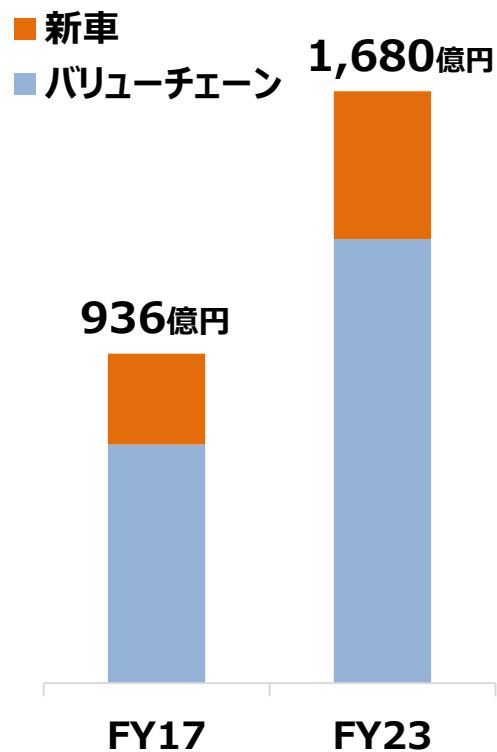
*円の大きさは売上収益規模

収益性
(調整後営業利益率 FY23)



成長率 (売上収益 年平均成長率 FY17-FY23)

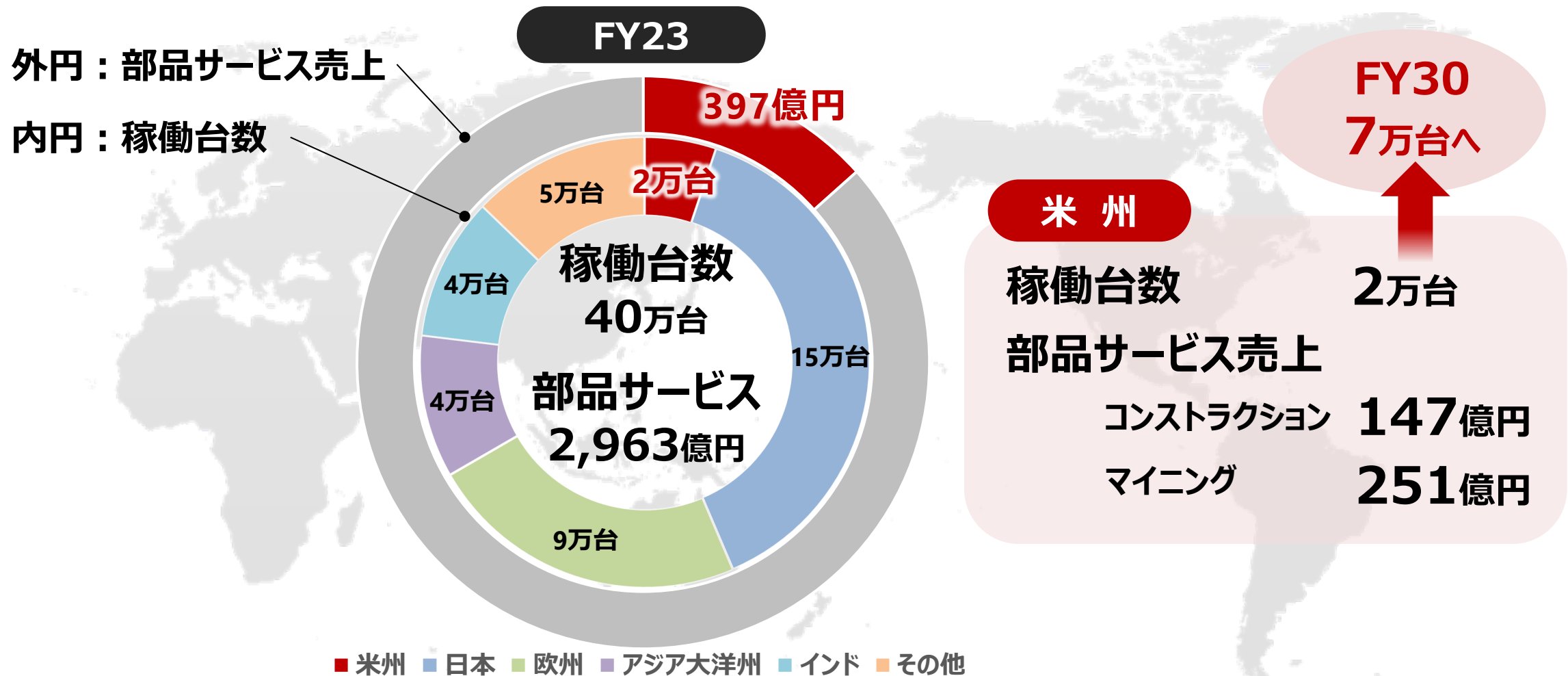
調整後営業利益の推移



事業別の考え方

事業	考え方
新車	●稼働台数の増加により部品サービスの源泉となる
レンタル・中古車	●新車販売とは異なるアプローチで稼働台数増に貢献、部品サービスの源泉となる
部品・サービス	●高い収益性と安定性で、収益の中心となる
スペシャライズド・パーツ・サービス	●当社以外の機械や選鉱分野にアプローチし、バリューチェーン事業の裾野を広げる

米州でのシェア拡大により稼働台数は増加、部品サービスも伸長する見込み



収益構造の変革でキャッシュ創出力向上。維持・強化や成長投資を優先し、一定の財務健全性のもと還元強化

基本的な考え方

獲得した営業キャッシュフローを、

- ①維持・強化投資
- ②先行投資
- ③株主還元・有利子負債返済
にそれぞれ1/3の充当をめざす

キャッシュ
投資
フロー

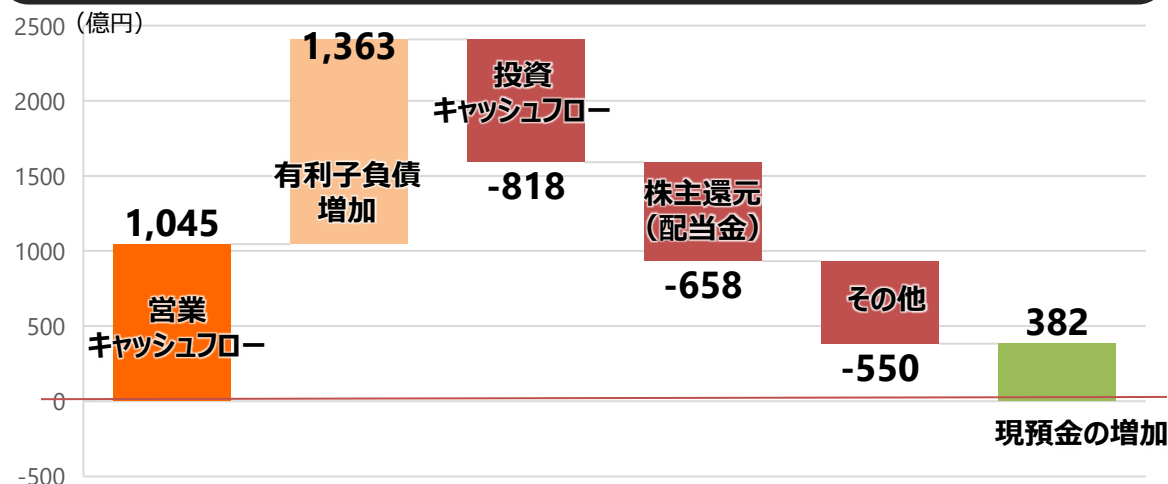
①維持・強化投資

②先行投資

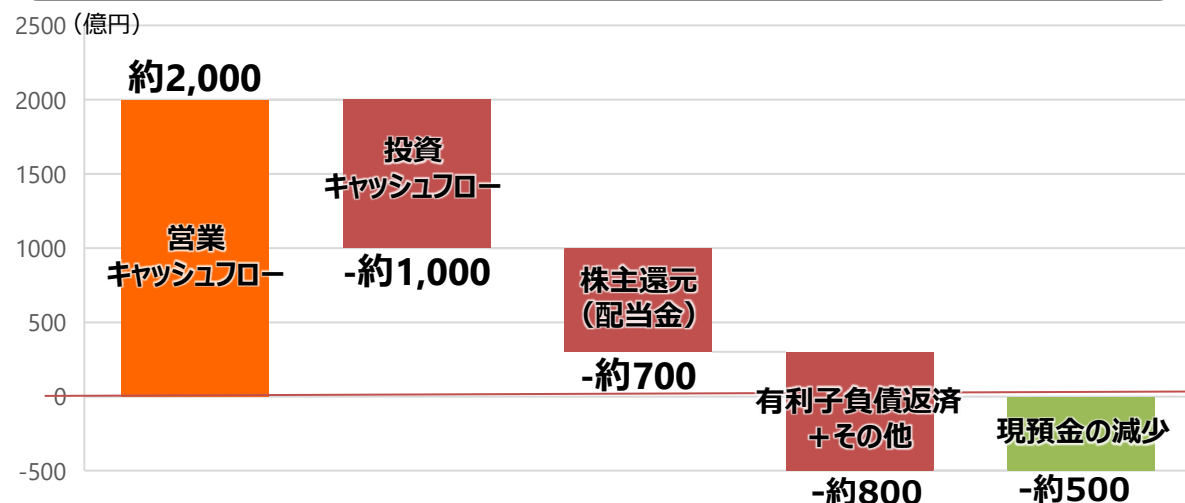
③株主還元
+有利子負債返済

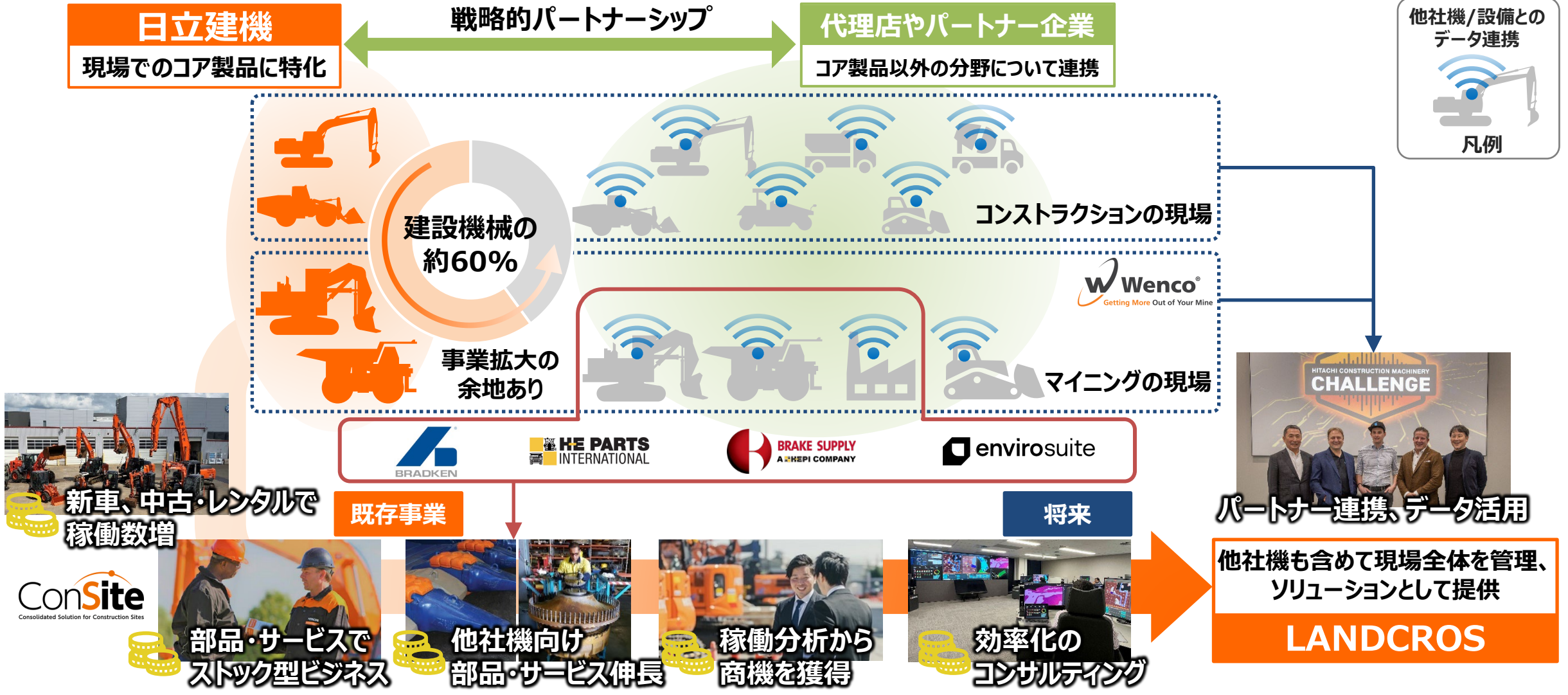
- 生産設備の維持・強化が主体。
財務規律を厳守
- 注力事業へ投資。
M&Aは厳格な投資基準で運用
- 一定の財務健全性(格付け維持など)を前提に、
増配・自社株買いを検討

前中期経営計画 (3年累計 FY20~FY22)



当中期経営計画 (2年累計 FY23~FY24[計画])





コア製品に特化することでアセットは増やさず、外部とのオープンな連携で事業領域を広げる

END

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

【商標注記】

「LANDCROS」「AERIAL ANGLE」「ConSite」「Solution Linkage」「ZCORE」は、日立建機株式会社の登録商標です。

